

## 令和元年度 事業計画ならびに收支予算

### 第4次地域福祉活動計画の策定・実施

- 3つのグループに分かれ、会議を実施
- 計画の進捗管理を行う「活動計画推進検討会議」を実施し、行政はじめ関係機関・団体等と連携を図りながら事業・活動を推進 など



### 地域福祉活動の推進



- 地域福祉推進協議会活動の支援
- 地域力の再生による生活支援推進事業(地域支えあい事業)の実施
- サロン・サークル活動の支援 など

### ボランティア活動の振興



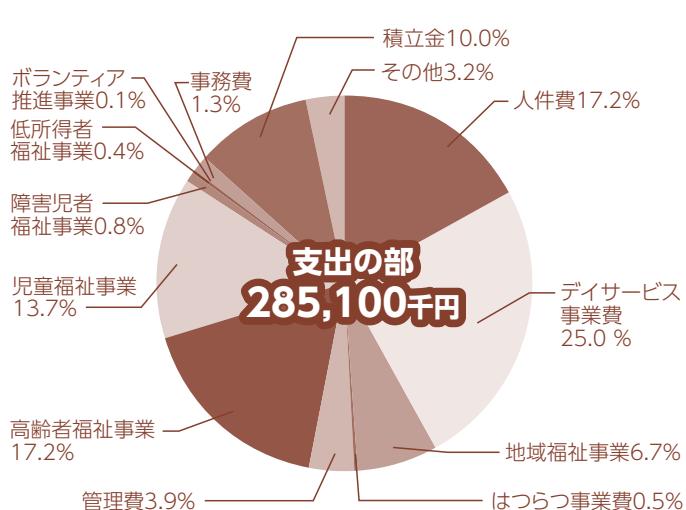
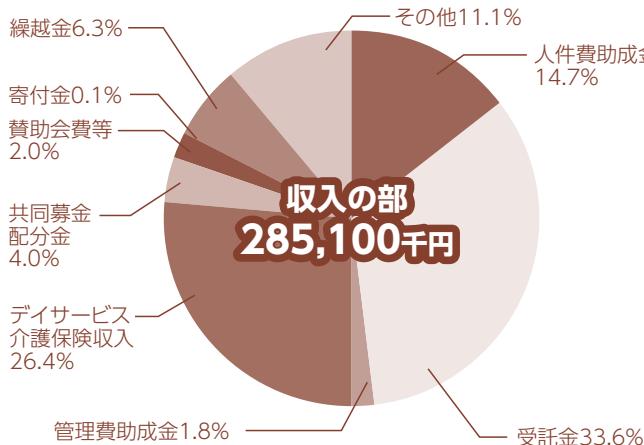
- ボランティア団体の活動支援
- 夏季ボランティア講座の実施
- ボランティア養成講座の開催 など

### 障がい者および障がい者団体への支援



- 障がい者と区民のつどい「さわやかウォーク」の開催
- 精神保健福祉啓発事業
- 福祉用具貸出 など

### 収支予算





# 事業計画

## 高齢者はつらつ長寿推進事業の実施



■レクリエーション活動や体操などを通じて介護予防や仲間づくりなどを目的として実施(区内8か所)

## 災害ボランティアネットワークとの連携・支援



■災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施

## 子育て支援事業の実施・協力



■「みなみ子育てネット」の支援(情報冊子「みなみ子育てガイドぶっく」や月刊紙「みなみっ子だより」の発行、子育て応援交流会や料理教室の開催など)  
■南児童館における「ひとり親家庭等の子どもへの学習支援事業」など

## 南区南部いきいき支援センター(地域包括支援センター)の運営協力

■高齢者に関する総合相談支援、介護予防マネジメント、包括的・継続的マネジメント支援業務  
■高齢者の見守り支援事業、認知症高齢者を介護する家族支援事業(家族教室、家族サロン、医師の専門相談)、認知症サポーター養成講座など

## その他の事業

- 福祉教育の実践
- 南区デイサービスセンターひまわりの運営
- 笠寺福祉会館・南児童館の管理・運営
- 赤い羽根共同募金運動への協力
- 生活福祉資金の貸付
- ブログ、ホームページによる福祉広報活動の実施 など

## 「社会福祉協議会活動名古屋会議～チャレンジ発表会～」に「チャレンジ」！～職員もがんばってます！～

今年1月に、名古屋市総合社会福祉会館で「平成30年度社会福祉協議会活動名古屋会議～チャレンジ発表会～」が開催されました。名古屋市社協・16区社協の各部署から、区の特性に合わせた地域活動の取り組みについて、エントリーした職員が発表するもので、今回で17回目の開催です。

今回南区からは、なんと2グループがエントリー！

ひとつめは、南部いきいき支援センターが、認知症予防のため、高齢者の認知機能を評価できる「ファイブ・コグ」(脳の健康チェック)に取り組み、これを受けた方々がその後も自主的に認知症予防活動ができるよう、区社協と協力して自主グループ化にチャレンジ、4つのグループを立ち上げた事例。

ふたつめは、「8050問題」をはじめ、困難な世帯の支援をしている専門職同士が、専門性を活かした役割分担や支援内容の方向性を検討できる場、関係機関の実働的な連携を生む場を模索し、南部いきいき支援センターが中心となり、区内の高齢・障害等の相談窓口、区役所、保健センター等と立ち上げた「チーム8050」の活動をそれぞれ発表しました。

発表者以外も、資料の作成等で強力バックアップ！当日は、熱烈な応援団も駆けつけました。

どちらの活動も、南区での認知症予防・困難な課題を抱えるお宅の支援等を推進する大切な活動、今回の発表で今後の課題や方向性も整理でき、ますますパワーアップして、いろいろな方々の協力をいただきつつ広げていきたいと思います。

なお、「チーム8050」の取り組みは、名古屋市社会福祉協議会広報紙『ふれあい名古屋4月号』の特集にも取り上げられています。ぜひあわせてご覧ください！



▲「チーム8050」の発表は見事  
「市社会福祉協議会会长賞」を受賞！



▲「チーム8050」の様子

テーマ「いきいき＆はつらつ超コラボ！！ファイブ・コグからの自主グループ支援」(発表者 中尾介護予防マネジャー×西村地域福祉推進スタッフ)  
テーマ「高齢・障害部門を超えた包括的な支援を検討する専門職チーム『チーム8050』始動！」(発表者 戸崎地域包括ケアマネジャー×小川主事)